

イノベーションを生み出すビジネス環境づくりと中小企業の振興

○ イノベーション創出や中小企業の総合的支援

- [大阪イノベーションハブ（OIH）](#)を中心に、スタートアップの創出・成長に向けた支援プログラム等を展開
 - OIHの面積拡充・リニューアルや支援体制・メニューの充実による交流・支援機能の向上を図り、スタートアップ支援を強化
 - 京阪神での連携を図ることで、より強力なエコシステムを形成し、スタートアップの成長を加速化
- [大阪産業創造館](#)において、中小企業の多様な経営課題の解決や新規事業創出を支援 など

○ 5 Gビジネス創出プロジェクト

- 官民連携により設置した[「5G X LAB OSAKA」](#)を拠点に、5 Gを活用した新製品・サービスの開発や事業検証、試行導入を支援

○ 市内拠点投資促進事業

- 成長産業分野の大阪への大規模投資を促進するため、市内拠点の新增設等に要する経費の一部を助成

国際金融都市の実現に向けた挑戦

○ 国際金融都市推進事業

- 金融系外国企業等の誘致に向けて、地方税軽減制度や拠点設立補助、金融・資産運用特区の取組、万博期間中の来阪機会に合わせたプロモーション等を実施

※ 関連項目

「[国際金融都市OSAKA推進委員会](#)」、「[国際金融都市OSAKA戦略](#)」、「[Global Financial City OSAKA](#)」

M I C E 誘致の推進

○ 大阪MICE誘致戦略の推進

- アジア・大洋州地域でトップクラスのMICE都市をめざし、「大阪MICE誘致戦略」（令和5年3月策定）に基づき、万博などのインパクトや、大阪の持つ強み・優位性を活かしながら、オール大阪でMICE誘致を推進

SDGsの推進

○ SDGsの達成に向けた取組

- 「大阪府・大阪市 第2期SDGs未来都市計画」に基づき、経済・社会・環境の3側面から取組を推進
- 各局・室・区役所にSDGs推進担当を設置しており、引き続き「大阪市未来都市創生総合戦略」に基づき、全庁的に取組を推進
- 「TEAM EXPO 2025」プログラムへ参画し、様々なステークホルダーと連携した取組を実施
- 各区での取組をはじめ、市民や市内企業向けの情報発信・意識啓発等を実施
- 大阪・関西万博において、大阪府と連携して大阪ウィークに出展し、SDGsの取組を国内外に発信（令和7年9月）



2050年脱炭素社会「ゼロカーボン おおさか」の実現に向けた取組の推進

○ 大阪市地域脱炭素化推進事業

- 脱炭素先行地域に選定された御堂筋エリアにおいて、民間事業者と共同し、徹底した省エネと最大限の再エネ導入等による全国に先駆けたカーボンニュートラルなビジネス地区を形成
 - ・国の交付金を活用してZEB化等に要する経費の一部を補助
- 観光分野におけるCO₂排出量の「見える化」を促進するほか、AR技術等を活用した体験型環境学習を実施

○ 大阪“みなと”カーボンニュートラルポート形成事業

- 「大阪港・堺泉北港・阪南港港湾脱炭素化推進計画」に基づき、大阪“みなと”でのCO₂排出量削減に向けた戦略案の策定や脱炭素化の取組を検討・実施
- 大阪港における荷役機械をニア・ゼロ・エミッション型（FC換装型）等に改造する経費の一部を助成 など

○ 住宅省エネ改修促進事業

- 既存住宅の省エネルギー性能の向上を図るため、住宅所有者に対し省エネ改修費の一部を補助

○ 電気自動車用充電設備設置費補助事業

- EV等の普及促進に向けて、プライベート充電環境を充実させるために、集合住宅における充電設備の設置費用の一部を助成

○ 新たな脱炭素技術の実証・事業化支援事業

- 事業化に至っていない都市部で有効な脱炭素技術について、実証にかかる経費を助成
- 実証の取組を広く情報発信することにより、社会実装を後押しするとともに、当該技術の市域での普及拡大を加速化

大阪公立大学設置による「知の拠点」の形成

大阪の成長に貢献し、グローバルに発展する「知の拠点」の形成をめざし、令和7年度からの「第2期中期目標」の達成に向けた大阪公立大学の取組を支援

○ 新大学キャンパス整備事業

- 令和7年9月に森之宮に新キャンパスを開設
- 同種分野の学部等の集約化に向け、既存キャンパス（杉本・中百舌鳥）を整備

○ 国際感染症研究センター事業

- 大阪公立大学の大阪国際感染症研究センターで、大阪の感染症対策に貢献する研究を推進



森之宮キャンパスの完成イメージ
(出典：公立大学法人大阪HP)